



大人がささえる！インターネット セーフティ

去る6月1日(月)、「あきた県庁出前講座」による「情報モラル教室」を行いました。(5・6年生が学習しました。)

子どもたちが学習した内容を紹介しします。



- 君たちはインターネットを活用していく世代
大人になるまで身に付けてほしい力

- ① 必要な情報にアクセスする力
- ② 情報を正しく選ぶ力
- ③ 相手を思いやる力



- 一方で、大人の心配は…

- ① 利用が長時間になること
- ② YouTube、ゲーム、SNS 依存になること
- ③ ゲーム、SNS でのトラブル
- ④ 視力と学力の低下、寝る時間の不足



- ボイスチャットは危険！

- ① 気持ちが荒れやすい
- ② 言葉づかいが悪くなりやすい
- ③ 悪意のある大人に個人情報知られる
- ④ ネットゲーム依存予備軍

- オンラインゲームにも守るべきマナーがある！
(親しき仲にも礼儀あり！最低限 次のマナーを！)

- ① あいさつ
- ② 言葉づかい ×「よう」×「おまえさあ」
- ③ 素直にあやまる 「ごめんなさい。気をつけます。」

※失言もデジタルタトゥーとして残ります!!消されません!

- ネットの中でもいじめは禁止！

無視、仲間はずれ、うその情報の書き込み

- 次のことを守ってほしい。

◆ やりとりの相手を限定すること

- ① **オンラインゲームは「現実の友達と」だけ**
 - ② **SNSは「現実の友達と」「家族と」だけ**
- ※ 「知らない人」「知らない大人」とは、絶対だめ!!

(SNS)

ステップ1 見るだけ
 ステップ2 **家族とのやりとり** ← 小学生はここ
 ステップ3 友達との会話
 ステップ4 知らない人との会話

◆ 使う時間を自分でコントロールすること

- ① どのくらいやるのか
- ② いつ やめるのか

【インターネットゲーム (小学生の場合)】

- ① **平均60分まで** (例)平日45分以内、休日90分以内
- ② **午後9時まで**

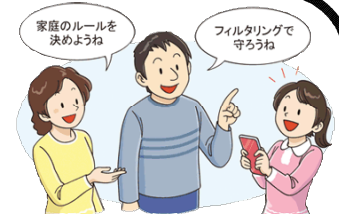
- ※ 仮に、毎日2時間を 1年間続けると…?
2時間×365日=730時間÷30日=1か月分!
- ※ 寝る時間が、「遅い」「短い」と…
睡眠不足 → 睡眠障害 →
(学力低下、肥満、低身長、集中力の欠如…)
- ※ 小学5・6年生で、「睡眠 8時間は必要!!」

【まとめ】楽しく 安全に 使うコツ

- ◆ やりとりの相手を限定する
- ◆ 使う時間を自分でコントロールする
- ◆ **家で使う時のルールが大事**

ご家庭では (5・6年生のご家庭に限らず)、次のことへのご理解・ご協力をお願いします。

- ① **お子さんのネット利用の実態を正確に把握してください。**
- ② **必ず、使う時のルールを決めてください。**
- ③ **ルール厳守に向け、見とどけと指導を継続してください。**



条例で子どものゲーム利用時間等を規制しようとする自治体も出てきていますが、ネット利用に関しては、「家庭教育」の責任により子どもを守る事が第一義になっております。学校でも、子どもたちに必要な情報を伝えるなど、できるだけ指導は行いますが、実際の使用上の指導はそれぞれのご家庭に委ねられています。子どもたちの健全な成長のため、どうぞよろしくお願いいたします。

